

令和7年11月20日開催

区長定例記者発表



港区立幼稚園等でのいじめに類する事案について

令和7年4月 保護者からの申立を受け、「港区教育委員会いじめ問題ケース会議」を立ち上げて調査を開始

令和7年9月 調査報告書を取りまとめ、区ホームページで公表

報告書における指摘事項

- 個別に配慮した関わりや支援をさらに充実させる必要があったこと
- 転園時の保育園と幼稚園間との情報共有が不十分であったこと
- 保護者とより綿密な情報共有を行う必要があったこと
- 園、教育委員会、関係機関の連携をさらに強化する必要があること

港区立幼稚園等でのいじめに類する事案について

報告書の指摘事項に対する区及び教育委員会の対応

- 引き続き、幼稚園・小中学校で「ふれあい月間」(※)を実施し、アンケートや面談、校内体制の見直し等、いじめ等の早期発見・早期対応・未然防止につながる取組を推進
(※)ふれあい月間…東京都教育委員会が定める、いじめ等防止の強化月間
- 園児の転園時における幼稚園や保育園等の間の情報共有の仕組みを構築
- 子どもや保護者がいじめ等の相談窓口にすぐアクセスできるよう、区のホームページで分かりやすく案内するとともに、申立の方法についても広く周知
- 幼稚園・小中学校の教員、保育士等を一堂に会し、いじめ対応の基盤となる研修を実施

一人ひとりの子どもに寄り添い、安心して過ごせる環境を整える責任と、いじめ等を自ら解決することに強い使命感をもって、全力をあげて取り組んでいきます。

子どもの人権と命を守る いじめに対する取組

既存の相談窓口の周知を強化

学校や教育委員会の相談窓口

- 学級担任への相談
- 学校生活アンケート
- 教育センター
- 教員相談

区長部局の相談窓口

- 子ども家庭支援センター
- 子ども広聴
- 児童相談所

子ども家庭相談ダイヤル
保健師・心理士専門相談
みなと相談ねっと
みなとっこLINEチャンネル

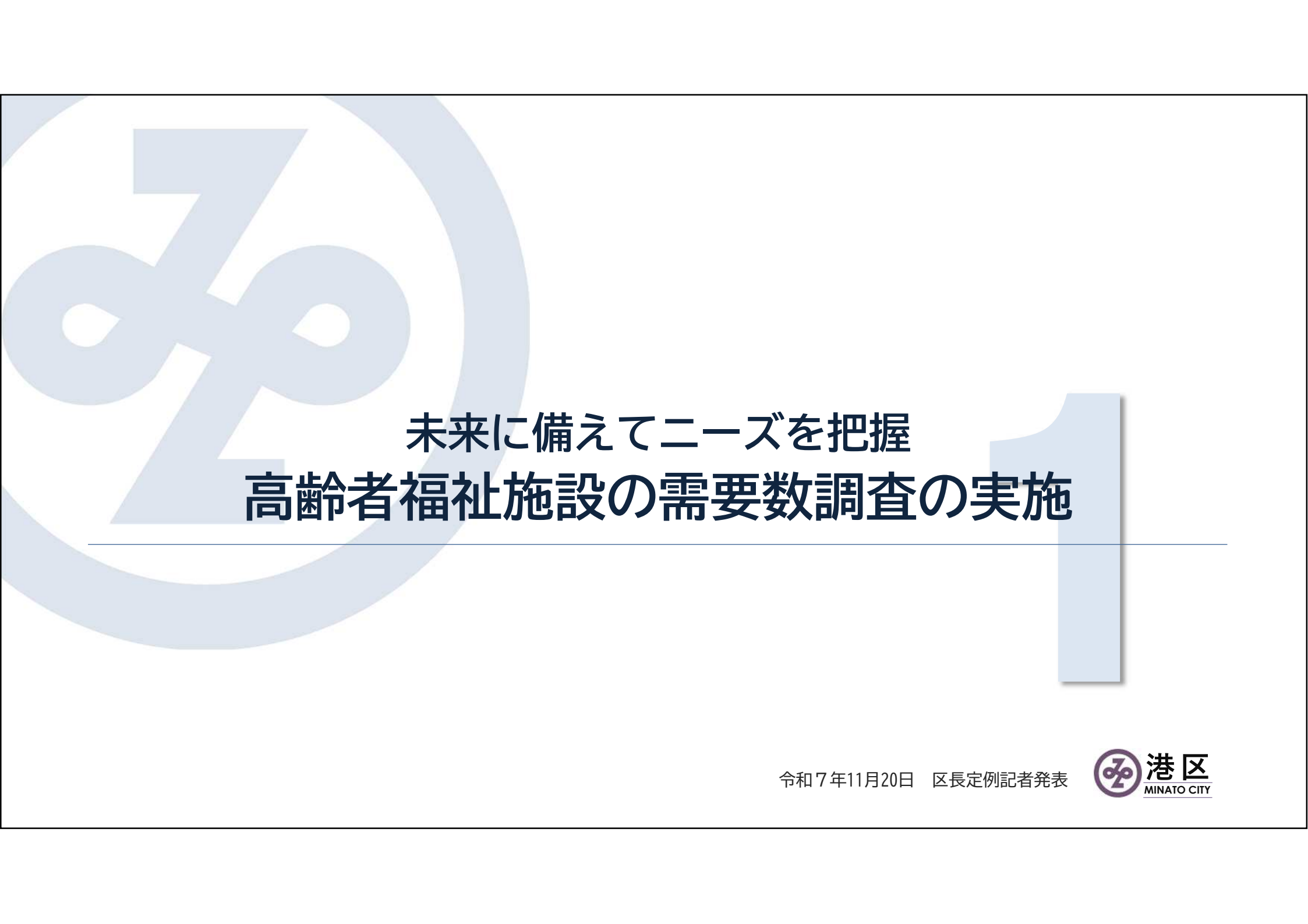
これから取り組む3つの柱

- ① いじめ対策の強化
- ② 関係機関における情報共有の徹底
- ③ いじめに関する情報集約の徹底

いじめに類する行為といじめへの対応体制を整備し、**未然防止・早期発見・早期対応**の一層強化に取り組めます。

発表項目

- 1 高齢者福祉施設の需要数調査の実施
- 2 危険性のある擁壁の調査と安全性確保に向けた支援
- 3 パスポート不要のMINATOまるごと留学
- 4 港区国際理解教育プログラムの策定
- 5 カナルサイド高浜の建て替え工事がしゅん工
- 6 安心対応サポート室の設置
- 7 令和7年第4回港区議会定例会 一般会計補正予算(第4号)
- 8 直近の区の事業紹介



未来に備えてニーズを把握 高齢者福祉施設の需要数調査の実施

令和7年11月20日 区長定例記者発表



港区人口将来予測では、2050年には港区の高齢者人口は現在の約1.9倍の87,869人となる見込みで、介護を必要とする高齢者の方も増えることが想定されます。

- ▶ 今後の介護ニーズに備え、高齢者福祉施設の必要数を推計する必要があることから、将来需要等調査を実施します。



高齢者福祉施設の必要数調査

調査で 把握する内容

2050年を見据えた、港区における特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護医療院、ケアハウス、認知症高齢者グループホーム、小規模多機能型居宅介護、老人デイサービスセンター等 の必要数

実施時期

令和8年1月～8月

港区人口将来予測、これまでの区における高齢者関連のデータや区民アンケートの回答などをもとに算出します。



手厚い支援で安全対策 危険性のある擁壁の調査と安全性確保に向けた支援

令和7年11月20日 区長定例記者発表



港区の地形は起伏に富み、土砂災害警戒区域は209か所、そのうち特別警戒区域は138か所で、23区で最多です。※令和7年10月現在

本年10月、区民等から安全性の懸念が寄せられた区内41か所の擁壁について職員が目視による追跡調査を行った結果、安全性の確認が必要と判断された箇所について、専門家による調査を実施します。



専門家による調査の実施

調査対象	職員による追跡調査の結果、改めて確認が必要と判断された9か所
調査方法	一般社団法人港区建築設計事務所協会に委託し、目視による調査を実施
実施時期	令和7年11～12月



調査後は、擁壁所有者に対して専門家の見解を踏まえた改善措置を促すとともに、区の助成制度を案内します。

港区の がけ・擁壁改修に関する支援制度

がけ・擁壁改修工事費用助成

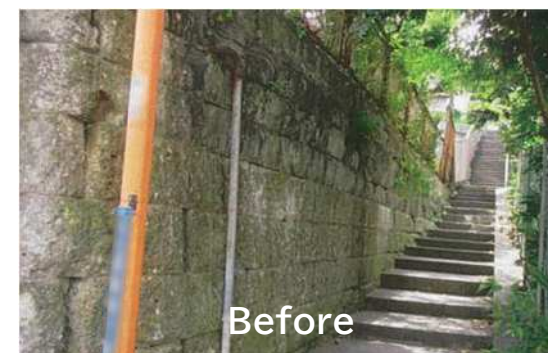
対 象 高さ2mを超える擁壁の新設(既存擁壁の築造替えを含む)で、建築確認または開発許可を受けるもの

助 成 額 工事に要した費用の3分の2
上限：1,200万円
ただし土砂災害警戒区域は5,000万円
.....

23区で
最高額！

がけ・擁壁改修工事アドバイザー派遣

費 用 無料
利 用 上 限 年度あたり3回まで
アドバイザー 一級建築士資格を有する技術者



Before



After

地域で異文化体験&地域の魅力再発見 パスポート不要のMINATOまるごと留学

令和7年11月20日 区長定例記者発表



令和7年10月現在、

港区の外国人人口の割合は8.8%で、23区の中で6番目に多くなっています。
港区には日本全国の約半数にあたる80以上の在外公館があります。

国際色豊かな港区の特性を生かし、地域の中で英語と異文化を体感できる「MINATOまるごと留学」を実施します。



MINATOまるごと留学 2つのプログラム

- 区内の大使館の協力を得て異文化を学ぶ「こども大使館デイ」
- 英語のコミュニケーションを通じて地域の魅力を再発見する「まち歩き交流」

MINATOまるごと留学

対象者 区内在住・在学の小学3年生～中学3年生

参加者
募集中！

地域で異文化体験

こども大使館デイ

参加者5～6名程度のグループで区内の大使館を訪問し、英語を通じて異文化を体験します。

定員 20名（抽選） 日時 令和8年2月7日・11日

訪問先 リトアニア共和国大使館、ルーマニア大使館、
フィリピン共和国大使館、カナダ大使館

地域の魅力再発見

まち歩き交流

参加者3～6名程度と、英語サポーター1名のグループで、ミッションをクリアしながらまち歩きします。

定員 100名（抽選） 日時 令和8年1月17日

場所 港区立芝公園、大本山増上寺及び東京タワー周辺



都内初！

真の国際人の育成を目指して 港区国際理解教育プログラムの策定

令和7年11月20日 区長定例記者発表



港区立の幼稚園、小中学校では、国際色豊かな地域特性を活かし、これまで様々な国際理解教育の取組を進めてきました。



港区独自！ これまでの取組例

- 小学校の「国際科」と中学校の「英語科国際」の授業
- 中学校3年生の海外修学旅行
- 幼稚園へのネイティブティーチャーの派遣
- 小中学生の夏休み中のオーストラリア派遣
- 区内の大使館と連携した学習活動

自治体としての策定は

都内初！

子どもたちが「真の国際人」として活躍できる力を身に着けることを目指し、港区ならではの国際理解教育を体系化した指針「港区国際理解教育プログラム」を策定しました。

真の国際人 とは

自らの考えを積極的に発信するために、英語などの語学はもとより、表情や振る舞いもコミュニケーションの手段として活用しながら、自国や他国の伝統や文化を理解し、国内においても国際的な視野を持ち、広く国際社会で活躍できる人材

港区国際理解教育プログラム

MINATOグローバルコンパス ～真の国際人育成に向けて～

目指すべき方向性と取組を「言語」「共生」「伝統」の3つの領域により整理し、年代ごとの到達目標と子どもの姿を明らかにして体系化を図ります。



3つの領域が、進むべき道を指し示すコンパス のイメージ！

言語

単なるコミュニケーションの道具ではなく、論理的に考えたり、問題解決能力、円滑な人間関係や社会性を育む

共生

互いに協力し、支え合い、国籍や障害の有無にかかわらず、インクルーシブな社会の一員として自立していく力を育む

伝統

地域や我が国の伝統を学習し、郷土愛や郷土の発展に貢献する意欲を育む

多様なニーズに応える複合施設 カナルサイド高浜の建て替え工事がしゅん工

令和7年11月20日 区長定例記者発表



令和7年10月31日に「カナルサイド高浜」の建て替え工事がしゅん工を迎えました。
従前の機能である区民向け住宅と、人口増加により拡大する行政需要に対応する複数の施設を
合築した複合施設です。

複合施設 カナルサイド高浜 (港区芝浦四丁目3番27号・28号)

港区初！

- 16～19階 区民向け住宅 地域優良賃貸住宅シティハイツ高浜 (20戸)
- 7～15階 特別区人事・厚生事務組合が所管する福祉施設
- 6階 障害者グループホーム (定員6名)
- 5階 小規模多機能型居宅介護施設
(登録定員29名、通所定員18名、宿泊定員9名)
- 4階 障害福祉サービス事業所 (通所定員20名)
- 1～3階 私立認可保育園 (初年度定員37名、最終定員100名)



カナルサイド高浜



エントランス 外観



エントランス 内観



アプローチ



シティハイツ高浜 内観

カスタマーハラスメント防止の新たな取組 安心対応サポート室の設置

令和7年11月20日 区長定例記者発表



港区は、本年4月1日に「港区職員におけるハラスメント防止宣言」を行い、対応マニュアルの整備や職員研修の実施など、カスタマーハラスメントに対する具体的な対策を進めてきました。



区長による宣言の様子

▶ 区公式YouTubeで動画公開中！



職員向けの対応マニュアルと庁内掲示ポスター



こうした対策を強化し、カスタマーハラスメント防止の実効性を高めるための新たな取組として、「安心対応サポート室」を設置します。

安心対応サポート室

全国でも先進的な取組！

警察官としての現場経験など、職員と区民等との冷静な対話を支えるために必要な知識、技能や経験を有する者が1名以上、区に常駐します。

- 主な業務**
- 職員の窓口対応に同席
 - 窓口の運営が困難な状況の鎮静化
 - 職員の現場対応に同行
 - 職員からの相談を常時受け付け
 - 職員向け研修の実施とマニュアルの見直し



実施形態 業務委託 **設置開始** 令和8年2月

設置場所 区役所3階（職員の依頼により各職場へ）

職員が安心して職務を遂行できる環境を整えることで、安定した区民サービスの提供につなげます。

今後、AIカメラなど新技術の活用も検討していきます。



令和7年第4回港区議会定例会 一般会計補正予算(第4号)

令和7年11月20日 区長定例記者発表



令和 7 年第 4 回港区議会定例会 一般会計補正予算(第 4 号)

歳入歳出予算補正額

15億7,725万9千円 (18事業)

1	子ども	3億7,066万3千円 (7事業)
2	高齢者・障害者等	7億2,661万9千円 (7事業)
3	その他	4億7,997万7千円 (4事業)

直近の区の事業紹介

8

令和7年11月20日 区長定例記者発表



オレンジリボンDAY @minato 2025

日 時 令和 7 年 11 月 23 日（日曜・祝）

11 月はオレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン月間です。
東京タワーと区立芝公園を舞台に、港区ならではの児童虐待防止啓発
イベントを開催します。



麻布台ヒルズも
オレンジ色に
ライトアップします。

児童相談所虐待対応ダイヤル189（いちはやく）に合わせて、
18時09分に東京タワーがオレンジ色に輝きます。



区内各所でオレンジ色の光が点灯

子ども家庭総合支援センターのエントランスに、ハートアーティストの西村公一さんのオブジェを展示中。
夜になるとやさしく点灯します。



区役所と赤坂地区総合支所の
庁舎もライトアップ実施中。

11月30日（日曜）まで毎日
17時から22時



区立小中学校 みなとハッピー給食プロジェクト

港区では、給食を通じて、子どもたちが国内外の文化の理解を深められる食育の機会を設けています。

フランス料理を取り入れた給食（令和7年7月実施）



ハラール調味料を使用した和食で体験ハラール給食（令和7年11月実施）



11月24日の和食の日に合わせて、和食給食の提供と和食に関する食育を実施し、自国の食文化への理解と誇りを育みます。

和食の日
食育テーマ
（予定）

- ・和食の背景（ユネスコ無形文化遺産への登録などこれまでの歴史）
- ・和食の特徴（食材、調理方法）
- ・和食の作法（食器、マナー）

東京湾大華火祭 中央区との共催決定！

令和 8 年 10 月 24 日 開催！

令和 7 年 11 月 5 日、港区と中央区は、「東京湾大華火祭の共催に関する協定」を締結しました。

港区と中央区はともに、令和 8 年度に区政 80 周年を迎えます。記念すべき年に両区が共催で華火祭を開催することで、両区の魅力を広く発信し、さらなる活気や賑わいの創出につなげていきます。

平成 27 年の開催を最後に休止していた華火祭が、両区の連携で復活！



令和 7 年 11 月 20 日 区長定例記者発表

区立公園にIoTゴミ箱を試行設置

公園の美観維持や分別促進、ゴミ回収効率化を目的として、令和7年11月4日から令和8年1月26日まで、高橋是清翁記念公園（港区赤坂七丁目3番39号）に、タイプ別の2台のIoTゴミ箱を試行的に設置しています。

ゴミ箱にアンケートの2次元バーコードを貼り付けて利用者の意見を聴取し、有効性を検証します。

スマゴ 環境配慮型IoTスマートゴミ箱「SmaGO」

圧縮タイプ(その他ゴミ用)

非圧縮タイプ(ビン・缶・ペットボトル用)

POINT!

ソーラー発電で稼働し、自動でゴミを圧縮・通信管理！



令和7年12月から高輪公園（港区高輪三丁目18番18号）にも施行設置予定

港区初のインクルーシブ公園 我善坊横川省三記念公園

がぜんぼうよこかわしょうぞう

所在地 港区麻布台一丁目1番3号

港区で初めてインクルーシブな考え方で全体を整備した公園です。

ボルダリング遊具、車椅子で直接アクセスできるすべり台、五感を使って遊べる遊具など、年齢や身体能力に応じて誰もが楽しめる遊具がそろっています。

車椅子運びにも利用できる蹴上の低い階段や、「進めよう！おもてなし公衆トイレ整備方針」に沿ったバリアフリースイレも設置しています。

＼ 令和7年9月 OPEN！ ＼



←ボルダリング遊具
↓五感を使って
遊べる遊具



◀ おもてなし公衆トイレ「OTECO(オテコ)」のロゴマーク

令和7年11月20日 区長定例記者発表

令和7年11月20日開催

区長定例記者発表

